

沖縄の強みと表面処理技術が融合したアジアのものづくりハブ創生プロジェクト
(契約額 13,785,570円)

沖縄県
有限責任監査法人トーマツ

プロジェクト概要

プロジェクト概要

➤ 製造・加工分野をはじめとするものづくり高付加価値化の基盤である表面処理体制を沖縄において定着・発展させるとともに、製品耐久性評価技術との組み合わせでアジアの長寿命化製品開発拠点化を目指し、沖縄県工業技術センターを核とする支援機関との有機的な連携により、セミナー・ワークショップによる普及啓発、製品開発等のプロジェクト組成、ロードマップ戦略策定等を実施した。

裨益する産業分野：製造・加工分野

創出を目指す企業のイノベーション：表面処理技術を活かした高付加価値製品の県内製造・開発、長寿命化製品の開発化

連携支援計画との関連：【沖縄県成長ものづくり分野連携支援計画】を踏まえた事業

主な取組み

①【支援体制強化】

➤ 表面処理技術の定着に関する方向性、製品開発拠点化を見据えた表面処理技術の活用可能性、各支援機関の強みを活かした支援策（その連携も含む）について検討した。

②【沖縄の強みを活かしたものづくり牽引ロードマップの策定】

➤ 表面処理のアジア需要の取り込み可能性を調査し、沖縄の強みを活かした製品開発拠点化に向けたロードマップを策定することで沖縄進出が期待される表面処理業者を後押しした。

③【工業系表面処理に関する製品開発支援】

➤ 表面処理製品試作ワークショップを開催することで、県内ものづくり事業者へ、技術の普及啓発と製品開発の支援を行った。

④【情報発信および普及啓発】

➤ 装飾分野においてブランド化に向けた動きを支援し、全国的な情報発信に繋がった。また、表面処理技術の普及のために展示会を開催した。

表面処理技術のセミナー兼展示会の様子（左）



めっき試作WSによる製品開発支援の様子（右）

成果

支援を受けた主な企業

➤ (有)竹田鍍金工業、金秀アルミ工業(株)、(株)ガラス工房 長七屋

特筆すべき成果

➤ 本事業全体を通じて、沖縄初の電気めっき事業者として(有)竹田鍍金工業の進出が決定した。また、同社は県内ものづくり事業者から表面処理の依頼を2件受注した。

申請時に想定した成果と達成状況

想定した成果	令和元年度の目標値	令和元年度の実績値
表面処理を活用した派生プロジェクトの組成数	1件	1件
表面処理業者の受注件数	1件	2件
表面処理に関する地域ブランド参画事業者	準備	1社（準備）